

2014年度 後期		リフレクションペーパー						
学科名	経営ビジネス学科							
科目名	基礎情報システム論							
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	1年次後期			
必修・選択の別	必修							
担当者	大箸純也							
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業における情報システムの代表的な活用方法の構成を説明できる</li> <li>・経営の効率化と戦略決定において果たす情報システムの重要な役割を説明できる</li> <li>・コンピュータ・ネットワークの基礎を理解できる</li> <li>・コンピュータ・ネットワークにおけるセキュリティを理解できる</li> </ul>							
日程と内容	<p>9月17日 授業予定、評価、注意事項、取り扱うこと、ビッグデータとは</p> <p>9月24日 コンピュータネットワークの基礎（通信プロトコルまで。盗聴は含まない）</p> <p>10月01日 インターネット：IPアドレス、HTML、URL</p> <p>10月08日 インターネット関係の用語、電子メール、電子取引、情報システムのクラウド（ビデオを含む）</p> <p>10月15日 情報システムの歴史、セキュリティ</p> <p>10月22日 ウィルスの種類、迷惑メール、迷惑メールのビデオ</p> <p>10月30日 メールは盗み見られないのかのビデオと前半の演習試験</p> <p>11月12日 試験返却、ウィルス対策、経営情報システムの歴史（戦略的情報システムまで）</p> <p>11月19日 経営情報システムの歴史の後半、利用先、効果。販売管理：POSシステム、バーコード規格</p> <p>11月26日 販売管理：POSの利点、データ分析。発注システム</p> <p>12月03日 電子マネー：各種のカードの特色、比較</p> <p>12月10日 カード支払いの状況と情報の利用。マーケティングの基礎、アマゾンの例、ロングテール（まで）</p> <p>12月17日 フリーロケーション他、SCMの概要、ポストポートまで、マーケティング関連ビデオ</p> <p>12月24日 SCM（計画サイクルの短縮以降）、経営組織のマネジメント。演習試験（後半）</p> <p>1月14日 発注管理、生産での情報システム。第2回演習試験</p> <p>1月21日 第3回演習試験</p>							
成績評価基準	定期試験	65%	実技	0%	臨時試験	0%	部外評価	0%
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%	課題	0%		
	演習	35%	計	100%				
授業到達目標の達成度	設計・開発(支援)を除いた項目は行うことができました。95%程度は終えることができました。							
反省点	昨年度と比べると、重要な項目についてはできたと考えます。							
来年度の計画	前半は、分かり難いところがあったかもしれませんが、詳しい説明とするよりも、簡素化の方がよいでしょう。またカードシステムも簡素化し、設計・開発にも簡単にふれるようにします。							
授業評価アンケートに対するコメント	人違いで注意されたのが不快との意見がありました。確かに不快でしょう。すみません。人違いするのが悪いのですが、厳しく注意するのが私語の抑制に必要な時があります。1回の注意だけで減点となることはありません。2回注意で退室にならなければ、不利な点はありません。私語をしなければ良いのですから、特に苦勞することはありません。気分は悪くて申し訳ございませんが、そのようにも考えて下さい。不服でしょうけれど。							
履修登録者数	134名	定期試験 受験者数	109名	合格者数	98名	合格率	90%	